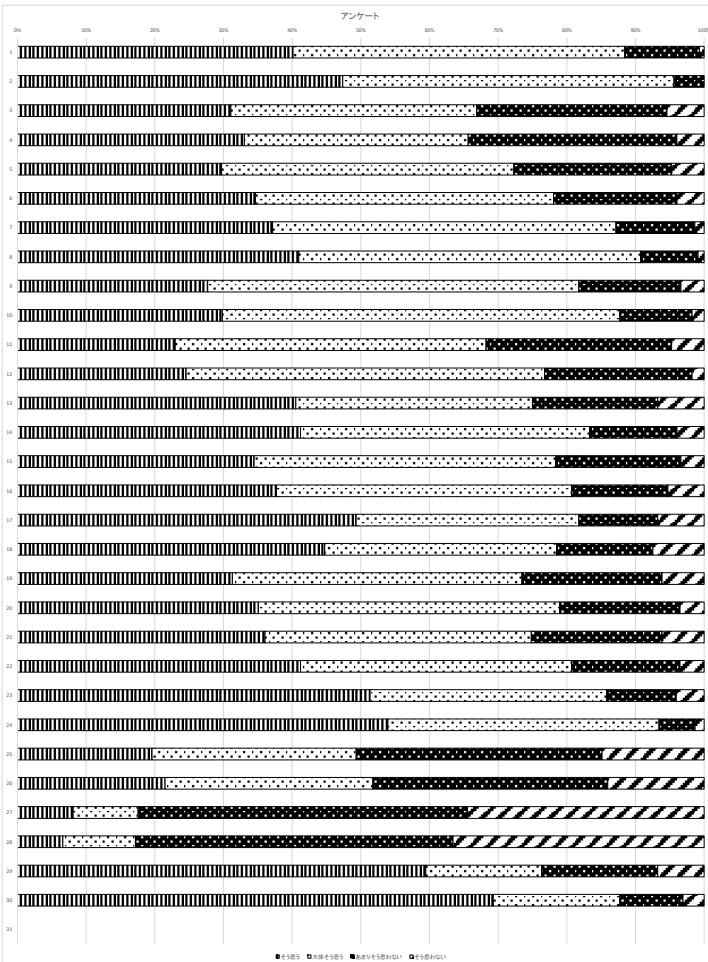


令和6年度 後期学校評価アンケート(全学年生徒)結果

京都市立大宅中学校

生徒アンケート(全学年)

		前期	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
			後期	後期	後期	後期	
1	自分は、先生や友達から大切にされていると感じる	40.1%	48.3%	10.9%	0.7%		
2	学校教育目標「ともに学び、逞しく成長」を心がけている	31.1%	35.8%	27.7%	5.4%		
3	毎日、学校に行くのが楽しみである。	29.7%	42.6%	23.0%	4.7%		
4	授業は、教え方に工夫している先生が多く、わかりやすい。	37.2%	50.0%	11.5%	1.4%		
5	授業には集中して意欲的に取り組んでいる	27.7%	54.1%	14.9%	3.4%		
6	学校の教育環境(施設・設備)はよく整備されている	23.0%	45.3%	27.0%	4.7%		
7	自分のことを相談できる先生がいる	40.5%	34.5%	18.2%	6.8%		
8	学校がいじめに対して取り組んでいることを知っている。	34.5%	43.9%	18.2%	3.4%		
9	いじめなどで困ったときに相談できる「いじめ対策委員会」が学校にあることを知っている。	49.3%	32.4%	11.5%	6.8%		
10	学級や学校で、自分の活躍できる場がある。	31.3%	42.2%	20.4%	6.1%		
11	家庭では、学校の出来事などの話を良くしている	36.1%	38.8%	19.0%	6.1%		
12	学習でタブレット端末の活用は、有効であると感じる。	51.4%	34.5%	10.1%	4.1%		
13	平日、課題の取り組みや家庭学習(塾含む)に、平均して何時間取り組んでいるか 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	19.6%	29.7%	35.8%	14.9%		
14	平日の読書時間 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	8.1%	9.5%	48.0%	34.5%		
15	平日のケータイ使用時間 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	59.5%	16.9%	16.9%	6.8%		
		後期	53.9%	39.5%	5.3%	1.3%	

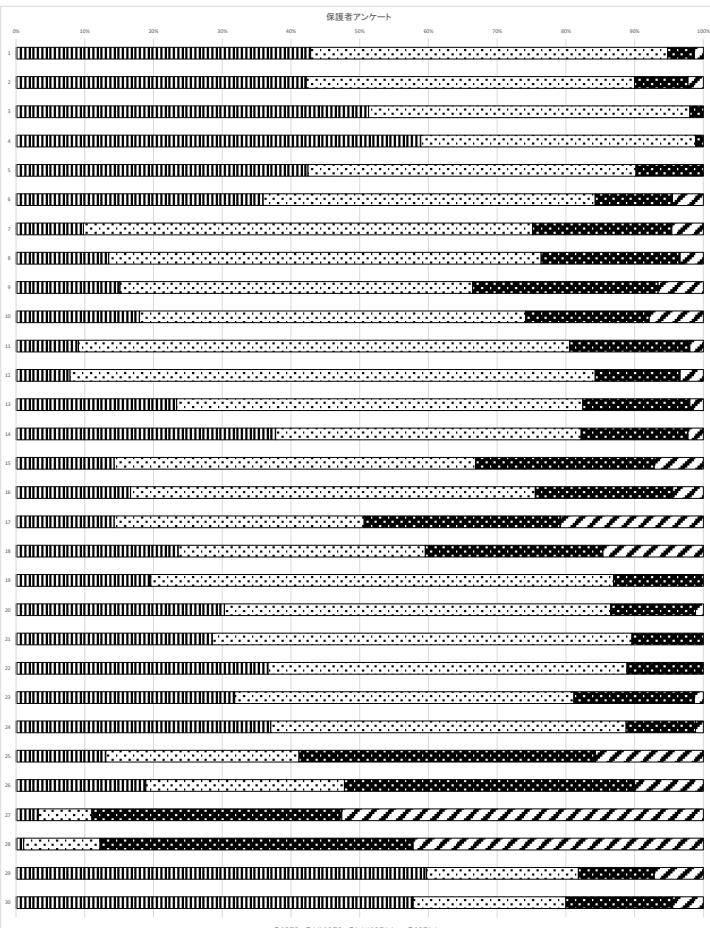


生徒アンケートについて

- ・令和6年度前期と比較して、ほとんどの項目で、「そう思う」・「だいたいそう思う」の割合が増えている。
- ・特に、「先生や友達から大切にされていると感じる」割合は、95.6%にのぼり、「そう思わない」はアンケートに回答した生徒の中では一人もいなかった。
- ・「授業には集中して取り組んでいる」、「学級や学校で自分の活躍できる場がある」の項目は「そう思う」・「大体そう思う」の割合がそれぞれアップしており、生徒の頑張りを自己評価出来ていることが伺える。
- ・課題としては、依然として家庭での学習時間を増やすこと、スマホ・携帯の使用時間が長くなっていることがあげられる。(家庭学習を促進するような取り組みを進める)
- ・いじめへの取り組みに関しては、困ったときに相談できる場所をさらに充実させてていきたい。

保護者アンケート

		前期	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
			後期	後期	後期	後期
1	子どもたちが、先生や友達から大切にされていると感じる。	42.9%	51.9%	3.9%	1.3%	
2	学校教育目標「ともに学び、逞しく成長」を心がけることは大事だと思う	51.3%	46.8%	1.9%	0.0%	
3	子どもたちは、毎日、楽しく学校に通っている	42.5%	47.7%	9.8%	0.0%	
4	子どもたちは、授業がわかりやすい（工夫されている）と感じている。	9.8%	65.4%	20.3%	4.6%	
5	子どもたちは学習に集中して意欲的に取り組んでいる	15.1%	51.3%	27.0%	6.6%	
6	学校の教育環境(施設・設備)はよく整備されている	9.1%	71.4%	17.5%	1.9%	
7	子どもたちのことについて、気軽に担任や学校に相談できる	23.4%	59.1%	15.6%	1.9%	
8	学校がいじめに対して取り組んでいることを知っている。	14.3%	52.6%	26.0%	7.1%	
9	いじめなどで困ったときに相談できる「いじめ対策委員会」が学校にあることを知っている。	14.3%	36.4%	28.6%	20.8%	
10	学級や学校で、子どもたちが活躍できる場がある。	19.6%	67.3%	13.1%	0.0%	
11	家庭では、学校の出来事など、子どもとのコミュニケーションをすすめている	28.6%	61.0%	10.4%	0.0%	
12	学習でタブレット端末の活用は、有効であると感じる。	31.8%	49.4%	17.5%	1.3%	
13	子どもたちは、平日、課題の取り組みや家庭学習(塾含む)に、平均して何時間取り組んでいるか 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	13.1%	28.1%	43.1%	15.7%	
14	子どもたちの平日の読書時間はどれくらいですか。 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	3.2%	7.8%	36.4%	52.6%	
15	子どもたちの、平日のケータイ使用時間はどれくらいですか 2時間以上 = 4、1時間以上 = 3、1時間未満 = 2、0分 = 1	59.7%	22.1%	11.0%	7.1%	
		57.8%	22.2%	15.6%	4.4%	



保護者アンケートについて

- ・顕著な変化としては、「子どもたちについて、気軽に担任や学校に相談できる」、「学級や学校で子どもたちが活躍できる場がある」について、「そう思う」の割合が大きく増えている。
- ・その一方で、「子どもたちは毎日楽しく学校に通っている」そう思うの割合が減り、そう思わないが約5%増えており、学習面や生活面、人間関係等様々な悩みを生徒・保護者ともに抱えていることが想定され、より細かな配慮や支援が必要だと考えられる。
- ・全体を通して、多くの保護者の方々に学校の取り組みに対して好意的に捉えていただいている、非常に助かっている。生徒のさらなる成長のため、今後ともより一層のご協力をお願いします。